

2020 年優秀賞作品 「いのちのリボン」

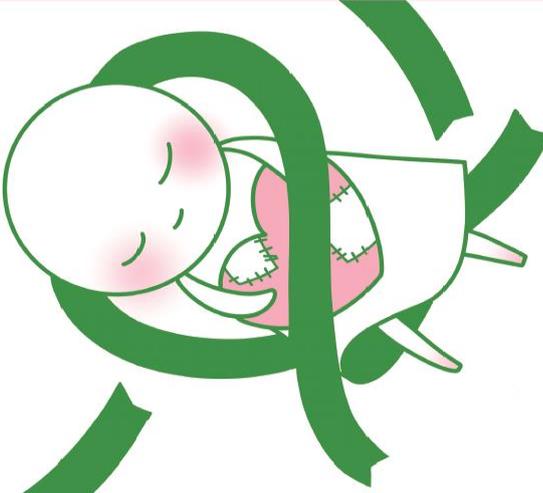
安田女子大学 造形デザイン学科 1年 石松葵 様

 **Green Ribbon Campaign**

グリーンリボンキャンペーンに関する情報はこちらのサイトをご覧ください。



グリーンリボンは、世界的な移種医療のシンボルです。
グリーンは成長と新しいいのちを意味し、リボンは「Gift of Life」(いのちの贈りもの)によって結ばれた臓器提供者(ドナー)と移植が
必要な患者さん(レシピエント)のいのちのつながりを表現しています。



ブックカバータイトル「いのちのリボン」
ブックカバーデザイン：石松 葵さん（広島市）

「いのちのリボン」は、世界的な移種医療のシンボルであるグリーンリボンをモチーフに、赤ちゃんの顔を中央に配置し、その頬や口元をリボンで包み込むようにデザインしました。赤ちゃんの笑顔とリボンのつながりが、いのちの贈りものというテーマを表現しています。

広島県では移種医療の普及目的に、移種医療のシンボル「グリーンリボン」をモチーフとしたブックカバーのデザイン募集を行い、優秀賞の作品をブックカバーとして作成しました。
このブックカバーをきっかけに多くの方にグリーンリボンを知っていただければ幸いです。

制作所：広島県医療介護人材課 / 公益財団法人 ひろしまドナーバンク お問い合わせ先 ☎082-256-3523

2021 年優秀賞作品

「繋がる命」

広島コンピューター専門学校 2年生 クローバー様

コンセプト

ブックカバータイトル「繋がる命」
ブックカバーデザイン：クローバーさん

「いのちのリボン」は、世界的な移種医療のシンボルであるグリーンリボンをモチーフに、赤ちゃんの顔を中央に配置し、その頬や口元をリボンで包み込むようにデザインしました。赤ちゃんの笑顔とリボンのつながりが、いのちの贈りものというテーマを表現しています。



「いのちのリボン」は、世界的な移種医療のシンボルであるグリーンリボンをモチーフに、赤ちゃんの顔を中央に配置し、その頬や口元をリボンで包み込むようにデザインしました。赤ちゃんの笑顔とリボンのつながりが、いのちの贈りものというテーマを表現しています。

「いのちのリボン」は、世界的な移種医療のシンボルであるグリーンリボンをモチーフに、赤ちゃんの顔を中央に配置し、その頬や口元をリボンで包み込むようにデザインしました。赤ちゃんの笑顔とリボンのつながりが、いのちの贈りものというテーマを表現しています。

グリーンリボンは、世界的な移種医療のシンボルです。
グリーンは成長と新しいいのちを意味し、
リボンは「Gift of Life」(いのちの贈りもの)によって結ばれた
臓器提供者(ドナー)と移植が必要な患者さん(レシピエント)の
いのちのつながりを表現しています。

 **Green Ribbon Campaign**

グリーンリボンキャンペーンに関する情報はこちらのサイトをご覧ください。

2024年優秀作品

「あなたとつながる」

安田女子大学家政学部造形デザイン学科1年 福田百合 様

